

三月火

広報みよし
2005.8.10 vol.17

8月号

| 特集 |

めざせ！オンライン 学校を選ぼう！

みよし風味 vol.05 プロが指南 家庭でできる
手作り「鮎の姿寿司」

特集

めざせ！オンライン 学校を選ぼう！

市立中学校を自由に選べます

三次市は、保護者・児童・生徒の多様なニーズに応えるとともに、開かれた学校づくりと活性化を図るため、市内中学校の通学区域を自由化しています。

三次市では、保護者および児童が、各中学校の特色を理解したうえで希望する中学校を選ぶことができます。これまでの通学区域制度は維持しますので、住所によつ

て指定のある中学校へ入学する場合は、手続きは必要ありません。通学区域以外の中学校を希望する場合のみ、教育委員会に届け出してください。

なお、この制度によって入学した中学校へは、原則として卒業するまで通学することとなります。学校の特色など、しっかりと調べて、自分に合った学校を自由に選びましょう。

対象となる児童・生徒

- 平成18年度に入学する中学校の新1年生
- 現在三次市立中学校に通学している1・2年生

選択の範囲

各中学校の受け入れ可能な範囲で、市内全域から1校選択できます。

三次市では、保護者および児童が、各中学校の特色を理解したうえで希望する中学校を選ぶことができます。これまでの通学区域制度は維持しますので、住所によつ

C O N T E N T S

特集 めざせ！オンライン 学校を選ぼう！	2
飛び出せ！全国へー全国大会出場選手ー	8
夏の高校野球 三次高校準優勝 市長室の窓	9
みよしの話題	10
交通事故ゼロ 7か月達成 君田の中学生「投票」体験 チャレンジショップ開店 日本学生陸上で快挙 「えみき爺さん」が引越し 吉舎でトライアル選手権 建設労働組合 修繕奉仕作業 泥んこバレー大会	
地域懇談会を開催します！ (仮称) まちづくり基本条例検討委員会だより vol.1 「参加と参画」	12
募集します 三次市都市計画審議会委員 国勢調査を実施します！	13
魅力いっぱい！内容充実！ ケーブルテレビ！	14
奥田元宋・小由女美術館だより	15
お知らせ 初秋イベント ほか	16
人口・気象・求人 ほか	25
みよし風味 vol.05 プロが指南 家庭でできる 手作り「鮎の姿寿司」	26



学校選択の方法

- 
- ① 届出書の提出がない場合は、通学区域の中学校を選択されたものとして取り扱います。下表を参照してください。
- ② 通学区域以外の中学校を選択する場合は、通学している小学校へ「中学校選択希望届出書」を提出してください。
- ③ 届出書は、各小学校または教育委員会にあります。
- ④ 届出書の提出期限
- ⑤ 届出書の提出先
通学している小学校

中学校の通学区域

学 校 名	学 校 区 の 範 围 (住所)
三次中学校	河内小学校、三次小学校、三次西小学校の各学校区内
十日市中学校	粟屋小学校、十日市小学校、酒河小学校の各学校区内
塩町中学校	神杉小学校、田幸小学校、和田小学校、川西小学校の各学校区内
川地中学校	青河小学校、川地小学校、志和地小学校の各学校区内
八次中学校	八次小学校の学校区内、後山町内
甲奴中学校	甲奴町内
君田中学校	君田町内
布野中学校	布野町内
作木中学校	作木町内
吉舎中学校	吉舎町内
三良坂中学校	三良坂町内
三和中学校	三和町内

受け入れ枠を 超えれば抽選

各中学校の受け入れ可能な人数を超えた場合は、指定された通学区域以外からの希望者で抽選します。

通学に関する経費

この制度により遠距離通学となつた場合、通学費は保護者の負担となります。

②問い合わせ先

教育委員会学校教育室

☎(0824) 62-6184 FAX(0824) 62-6288 E-mail:gakkou@city.miyoishi.hiroshima.jp

オンラインの各学校の特色ある取り組みへ

君田中学校

- ・学力定着のための取り組み
(個別指導・自主学習の推進・学力強化週間の設置)
- ・充実した読書活動
(6年目を迎えた15分間の朝読書・ブックトーク大会・暗唱への取り組み)
- ・地域へ出る、地域の方を招くことを通しての学習活動
(ボランティア活動・祖父母学級・総合的な学習など)



八次中学校

確かな学力をつけるための教育活動を創造し、情報社会にも主体的に対応できる資質や能力を身につけさせる取り組みを行っている。また、生徒一人ひとりが主役となり、「体育祭」「文化祭」等を自主的に創りあげ、学校行事を地域に公開している。



塩町中学校

- 基礎・基本の定着をはかる
(指導方法工夫改善推進事業：英語・数学科)
 - ・授業規律の確立
 - ・定着率の向上
 - ・指導計画、実践、評価の工夫
 - ・教材研究の深化
 - ・基本的生活習慣を確立する
 - ・生活規律、マナーの徹底
 - ・ことば、表現の指導
 - ・自主活動による生活向上
 - ・保健、安全に関する自己管理能力
- 地域に情報を公開し、密接な関係をつくる
 - ・公開の場、機会の拡幅
 - ・評議員との連携
 - ・懇談会の充実



三良坂中学校

義務教育最終段階として大きな課題を進路ととらえ、教育の今日的課題解決を自己実現と考えていることから、教育目標を設定している。とりわけ、基礎学力の定着等を図るために、「聞く・話す・読む・書く」力をつけることによって達成しようと、次の領域で取り組んでいる。

- ①集団づくり
- ②授業の工夫改善
- ③生徒会活動の充実
- ④保護者・地域との連携



吉舎中学校

地域の人々とりわけ高齢者等と積極的に交流を図り、他の人の生き方を学ぶ機会を増やす中で、自らの将来へ目標を持ち、意欲的に生きる力を育む活動



甲奴中学校

「総合的な学習の時間」を中心に国際理解教育を全領域で進めている。毎年3年生の希望者は、市の国際交流事業としてアメリカス市へのホームステイ体験を通して、国際理解を深めている。



めざせ！オンライン 学校を選ぼう！

作木中学校

本校は確かな学力の定着と豊かな心を育むべく取組みを進めている。その中で特に神楽の伝承は、地元神楽団の方からの伝承を受け継いで30年の歴史を刻んでいる。今年から選択音楽で“箏”の演奏にも挑戦し、合奏の仕上げに励んでいる。授業3原則を基に授業改善を行い、確かな学力を身につけた生徒の育成をめざしている。



十日市中学校

○基礎学力の向上

- ・全学年で習熟度別学習を行い、個に応じた指導の充実
- ・家庭学習を充実させ、放課後を利用した課題をやり切らせる指導



○豊かな心の育成

- ・生徒会を中心とした毎朝のあいさつ運動
- ・道徳の時間をTT^{*}で行う等、心の教育の充実
- ・「文武両道」をスローガンに活発な部活動（全員加入）による心身ともに健康な生徒の育成

○信頼される学校

- ・ゲストティーチャーの招へいなど、地域と共に進める教育活動の推進
- ・生徒指導通信やホームページ等による情報発信

川地中学校

○全生徒参加の生徒会活動

小規模校のメリットを生かし、生徒会専門部の活動を軸に、発表の機会を多く持ち、自尊感情・自己決定感を高める取り組みを行っている。

○保護者、地域、生徒、教職員のつながり強化

昨年度、保護者・地域の方・生徒・教職員が集まってリレーマラソンを開催したり、学校からの発信を積極的に行うなど、つながりを強化する取り組みを行っている。

○全職員での学習指導についての研修

認知心理学をもとに、学習活動とは何かを研究し、「メタ認知能力（自らの学びを自ら考える力）を高める」「学習スキル（ノートのとりかたなど学習する上での「技能」）を育てる」取り組みを行っている。



三和中学校

- ・TT^{*}指導、少人数指導、習熟度別指導を効果的に実施。
- ・読む・聞く・話す・書く「ことばの教育」の推進。
- ・4日間の職場体験学習の実施、地域ふれあいサロンなどでの交流を通した福祉教育、環境教育やボランティア活動など地域を活かした学習。



* TT : 「チーム・ティーチング」

複数の教員がチームを組んで、子どもたち一人一人の実態に応じながら学習する方法

布野中学校

小規模校ならではの安定した学校生活ときめ細かな学習指導
○基礎・基本の定着

- ・年4回の学習相談実施による学習サポート
- ・生徒の授業評価による授業改善計画の作成・実施
- ・漢字検定・英語検定への参加



○豊かな心

- ・「校内弁論大会」「校内合唱コンクール」の実施
- ・2年生で実施の職場体験学習
- ・生徒会のあいさつ運動

○信頼される学校

- ・原則毎月実施の学校公開（授業参観・学校行事）の実施
- ・学校だよりの町内全戸配付

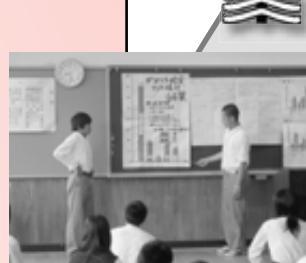


三次中学校

○「ことばの教育」パイロット校の県指定を受け、教育の未来を創造する使命を担い、N^{エヌ}I^{アイ}E^{イー}（「教育に新聞を」）教育、全校漢字検定をはじめ様々なことばの教育技術を開発している。

○学力向上のために、毎日の「朝読書・百マス計算」「習熟度別学習」「学び方を学ぶ」学習等を展開し、宿題を100%やり切らせる取り組みを行っている。

○豊かな心の育成のために、マナー教室や全校ボランティア、職業人講話、校区小6児童体験入学等を実施している。



県立高等学校 通学区域が 全県ひとつに

平成18年度入学者選抜からすべての県立高校の通学区域が全県一円になります。

全県一円となることで、自分に合った高校、学びたい高校を、県内どこでも自由に受験できます。県立高校には普通科、専門学科、総合学科があり、普通科には総合選択制の高校、コースを設置した高校、中高一貫教育の高校もあります。

**通学区域が
全県一円となると…**

県内すべての県立高校の中から自ら学びたい高校を選んで受験でできるようになることから、各自の能力、適性、興味・関心、進路希望などに応じ、適切に高校を選ぶことが、今まで以上に大切になります。

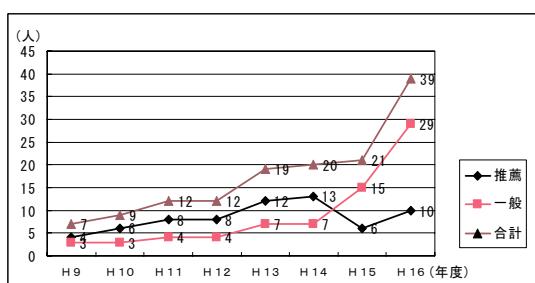
三次の高等学校 カラーいろいろ



三次高等学校

国公立大学への進学者数上昇中 !!

三次高校は進学指導重点校に指定されています。
<特色> 3年間を見据えた計画指導 極度の充実
徹底した個別指導 全国の大学資料充実
大学教官等の外部講師による模擬授業



文武両道

多彩な学校行事

学園祭・体育大会・修学旅行
オーストラリア語学研修

実績あるクラブ活動

水泳部・陸上部・レスリング部
美術部・写真部は全国大会出場 !!
中国大会出場クラブ多数

寮充実

学校から
徒歩3分
男子寮
女子寮



国公立理系を始め、難関大学を目指す特別進学コースです。
科学技術・自然科学・医学等の発展に貢献できる人材の育成を目指します。

理数コース



②問い合わせ先 〒728-0017 三次市南畠敷町155番地
ホームページ <http://www.miyoji-h.hiroshima-c.ed.jp/>
☎(0824) 63-4104 FAX(0824) 62-0353

日彰館高等学校

「知・徳・体の調和のとれた人格形成」と「進路実現」をめざして、日々の学習活動、クラブ活動ともに力を入れて取組んでいます。

(進路指導状況) 小規模校であることを最大限に生かし、「個々の生徒に応じた手厚い指導で、最後まで粘り強く鍛える」ことをモットーに、授業の改善・充実、放課後・土曜日・長期休業中の補習、夏季学習合宿、補充事業、実力試験の全員受験、進路先訪問、インターンシップ、大学や専門学校から講師を招いた授業や進路学習に取組んでいます。

(学習活動)



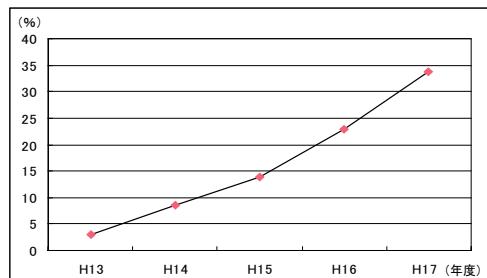
本校多目的教室において
大学教授による生物学の授業

(課外活動) 日高祭（学園祭）

毎年、PTAを始め、地域の小学校・中学校、地域の文化活動グループ、吉舎支所等の協力により、地域と連携した学園祭を実施しています。学校生活の中でも大いに盛り上がる行事の一つです。



竹仙会の皆さん（中・高生も一員）



大学入試センター試験受験者推移
(3年生に対する割合%)

(クラブ活動) ほとんどの生徒がクラブに所属し、活気ある活動を展開しています。毎年、全校生徒の1/4~1/3が県総体に出場します。また、剣道部は、毎年中国大会へ出場しています。陸上部畠山君は、中国大会8種競技で2位となり、千葉県でのインターハイに出場します。文化部では、美術部や書道部が全国レベルで実績をあげています。



②問い合わせ先 〒729-4211 三次市吉舎町吉舎293-2
ホームページ <http://www.nitsushokan-h.hiroshima-c.ed.jp/>
☎(0824) 43-3135 FAX(0824) 43-3779

三次青陵高等学校

- 平成8年より三次工業高校から改称して総合学科・三次青陵高等学校としてスタート
- 校章にもある三つの理念
 - 「自主・創造」の個人を育てる
 - 「地域・総合」の学習の場
 - 「平和・人権」の社会を目指す
- 総合学科7系列
 - 普通（人文社会・自然科学）系列
 - 工業（産業テクノロジー・情報エレクトロニクス・環境デザイン）系列
 - 商業（ビジネス）系列
 - 体育看護（人間科学）系列
- 開かれた学園
 - 中学校からの高校見学（授業参観）
 - 体験授業（模擬授業）



中学校からの高校見学（授業参観）



体験授業（模擬授業）

②問い合わせ先 〒729-6211 三次市大田幸町656
ホームページ <http://www.miyoshiseiryo-h.hiroshima-c.ed.jp>
☎(0824) 66-1212(代) FAX(0824) 66-1214 E-mail: seiryo@miyoshiseiryo-h.hiroshima-c.ed.jp

飛び出せ！全国へ

今年もたくさんの三次出身者が各種の大会で活躍されます。8月に全国大会へ出場される選手の皆さんを紹介します。

平成17年度全国高等学校総合体育大会「インターハイ」

レスリング（8月2日から千葉県佐倉市佐倉市民会館）

（団体戦、個人戦）

迫 建人くん（3年、96kg）

姫田 級、川地中出身

花田 祐介くん（2年、55kg）

森原 大紀くん（2年、66kg）

糸岡 俊二くん（1年、50kg）

辰川 裕也くん（1年、74kg）

陸上（8月2日から千葉県千葉市スポーツセンター陸上競技場）

（三次高等学校）

中村 嘉孝くん（2年、男子走高跳び、三和中出身）

畠山 誠也くん（3年、8種競技、吉舎中出身）

剣道（8月3日から館山市県立館山運動公園体育館）

（沼田高等学校）名越くるみさん（2年、八次中出身）

水泳（8月17日から千葉県習志野市千葉県国際総合水泳場）

（三次高等学校）

金藤 理絵さん（2年、女子100m平泳ぎ、200m平泳ぎ、庄原中出身）

第40回全日本少年剣道練成大会

（8月8日から日本武道館、三次市剣道連盟として団体戦へ出場）

〔北辰会〕

石岡涼くん、伊折祐樹くん、中重優也くん、立野翼くん、永奥大輝くん

〔八次スポーツ少年団〕

（皆さん十日市小6年）中山亮太くん（神杉小6年）

〔八日彰館高等学校〕

（8月26日から国立競技場）

第21回全国小学生陸上競技交流大会

（8月26日から国立競技場）

〔十日市小学校〕

（8月26日から奈良県明日香村明日香庭球場）

谷重智洋くん（6年、100m走）

（甲奴町の社会人卓球クラブチーム「甲奴ピンポン」が、7月16日～17日に広島県立総合体育館で開催された第24回全日本クラブ卓球選手権大会に出場されました。目標はベスト8でしたが、予選リーグ1勝1敗で惜しくも決勝トーナメント進出はなりませんでした。）

第22回全日本小学生ソフトテニス選手権大会ソ

甲奴ピンポン 今年も全国大会に出場



7月27日(水)の壮行会に出席された皆さん

（最後列左2人目から7名）三次高等学校レスリング部、（2列目左から2名と最前列左から4名）三次市剣道連盟、（2列目左4人目から）谷重くん、中宗くん、名越さん、畠山くん、中村くん、（最前列左6人目から）井上さん、生谷さん（7月号で紹介しました）



三次高校 準優勝

「夏の甲子園」第87回全国高校野球選手権広島大会で、三次高等学校が43年ぶりに決勝へ進出。

強豪の県立高陽東高等学校を相手に健闘しましたが、0-5で敗れました。

ノーシードから勝ち上がった三次の球児たちに、広島市民球場やテレビの前で大勢の市民が惜しみない声援を送りました。

今年の夏は本当に熱い思いをさせていただきました。三次高校野球部が43年ぶりに決勝まで勝ち進み、私たちにさわやかな感動をくれました。私も何試合か応援に行かせていただきましたが、彼らの純粋なプレーの一つ一つや、最後まであきらめないその粘りは、「甲子園」という最後の目的は達成することはできませんでしたが、それに値する快挙であります。

選手を各地から集め甲子園に出場する常連校に比べ、地元の選手でチームを作り、スター選手の活躍というより、チーム一丸で白球を追つたその姿は、大多数の市民は言うに及ばず、広く県民の皆さん的心をとらえ、三次高校Ⅱ三次の大応援になりました。一つの事に集中し、それを楽しむことの素晴らしさを彼らは教えてくれました。

今年の夏は本当に熱い思いをさせていただきました。三次高校野球部が43年ぶりに決勝まで勝ち進み、私たちにさわやかな感動をくれました。私も何試合か応援に行かせていただきましたが、彼らの純粋なプレーの一つ一つや、最後まであきらめないその粘りは、「甲子園」という最後の目的は達成することはできませんでしたが、それに値する快挙であります。

選手を各地から集め甲子園に出場する常連校に比べ、地元の選手でチームを作り、スター選手の活躍というより、チーム一丸で白球を追つたその姿は、大多数の市民は言うに及ばず、広く県民の皆さん的心をとらえ、三次高校Ⅱ三次の大応援になりました。一つの事に集中し、それを楽しむことの素晴らしさを彼らは教えてくれました。

『甲子園』という夢はもう少し時間がかかりそうですが、彼らは人生の『甲子園』出場を必ず果たしてくれる信じます。

この夏、インターハイをはじめ、たくさんの全国大会へ三次の子どもたちが参加します。予選等の大会を勝ち抜き、頑張った彼らに声援を送りましょう。三次の子どもたち（人たち）が、いろいろな戦いで『蝶々』のように翔ばたけば、やがて各地が「三次」の巻き起こすハリケーンに酔いします。

翔ばたけ 三次の蝶々たち

市長室の窓

三次市長 吉岡広小路(よしおかひろこうじ)
市長室専用
☎(0824)62-6100 FAX(0824)65-2111
✉hirokoji@city.miyoshi.hiroshima.jp

みよしの話題

交通事故ゼロ

君田の中学生 「投票」体験

7か月達成！

三次市では交通事故が平成16年12月27日から平成17年7月31日まで発生していません。交通事故の発生状況も昨年（平成17年7月31日現在）に比べて8%減少しています。

シートベルト着用の徹底と、「安全は、早めの合図車間距離」を励行し、子どもや歩行者に思いやりのある運転を心がけ、事故のない三次市にしましょう。



交通安全運動の期間中運転者へ安全運転の呼びかけ



生徒たちは「ほんとの選挙みたい」「一番初めて人が投票箱の中を確認するなんて知らなかつた。」など、いろいろな感想を話していました。投票率は98・5%で、大変高いものでした。得票数が「広島の明るい未来をこの一票で」は、県知事選挙の啓発標語に採用されます。

当日は選挙で使用される投票箱などを使用して、選挙が行われる投票所とまったく同じ模擬投票所を校内に設置し、今年11月6日(日)の広島県知事選挙の啓発に活用する標語を5つの候補作品からひとつ選んで投票しました。

第三次市では交通事故が平成16年12月27日から平成17年7月31日まで発生していません。交通事故の発生状況も昨年（平成17年7月31日現在）に比べて8%減少しています。



集まれ！起業家

三次町の三次本通り商店街に、チャレンジショップ1号店が7月23日(土)、2号店が7

月30日(土)に、それぞれオープンしました。

チャレンジショップは、新たに商売を始めようとする起業家へ、安価な経費で店舗を提供し、経営をする中で独立に向けてのノウハウを経験し

三良坂町出身の敷本愛さん（國士館大学4年生）が、7月1日～3日に開催された天皇賜杯第74回日本学生陸上競技対校選手権大会の女子円盤投の部でみごと優勝されました（記録47m41）。

これからも活躍にご注目ください。

日本学生陸上で快挙



左が敷本さん

てもらう施設です。

2つの店舗に、雑貨屋・パン屋・陶芸教室などの6店が出店しています。

ぜひ、ご来店ください。

灰塚ダムのムクの木

「えみき爺さん」が引っ越し



7月23日(土)・24日(日)の両日、三良坂町灰塚ダム周辺で樹齢約500年の大木(えみき爺さん)を引っ越しさせる催しが、全国モーターボート競走施行者協議会からの助成を受け行なわれました。

ダムに水を溜める前に安住の地まで、歴史の重たさをロープに感じながら、集まつた約300人の引き手が沿道からの歓声をうけ、引っ越ししさせました。えみき爺さんは、安住の地で地域のシンボルとなることでしょう。

建設労働組合が保育所・児童館の修繕奉仕作業

広島県建設労働組合三次支部の皆さんのが、6月26日(日)、「住宅デー」事業の一環として市内の保育所や児童館の施設修繕作業を行なわれました。

当日は、早朝から吉野稔支部長をはじめ約25人の皆さんに、愛光保育所の網戸修繕、足洗い場の嵩上げなど、10施設の保育環境を改善していました。

この奉仕作業は、建設職人のプロの技術を地域社会に還元することを目的として毎年取り組まれており、今年で12年目になります。

吉舎でトライアル選手権



6月26日(日)、吉舎町敷地で休耕田を利用して『泥んこバレー大会』が開催され、小学生から大人までの13チームが参加しました。

泥んこバレー大会 笑い声、いっぱい!

吉舎町安田にある「灰塚ダムトライアルパーク」で6月26日(日)、中国トライアル選手権第6戦が行われました。中國地方各地から97名の選手が集まり、国内A級・B級、国際A級・B級に分かれて技を競いました。

トライアル競技は、オートバイを使って岩や斜面を乗り越える技術を競うもので、ヨーロッパではとても人気のあるスポーツです。藤波貴久選手を始め、日本人も世界のトップクラスで活躍しています。三次の地から世界へ羽ばたく選手が出るかもしれませんね。



非常階段のひび割れをセメントで補修（東光保育所）

地域懇談会を開催します！

～市民一人ひとりの声をこれから地域づくりへ～



三次市では、市民と協働のまちづくりを進めるためのルールとなる、「(仮称) まちづくり基本条例」の素案づくりを進めています。この条例に市民の思いを反映させていくため、地域懇談会を開催します。多くの皆さんのお声をお聞かせください。

開催時期

9月から開催します。

日程・開催場所については
住民自治組織・各支所からご
案内します。

「市民協働型」の まちづくりへ

(仮称) まちづくり基本条例検討委員会だより
vol. 1 「参加と参画」

「まちが変わる」～あなたの参加で～

8月号から検討委員会で議論されている内容をシリーズでお伝えします。皆さんのご意見をお聞かせください。

自治のまちづくりは、市民一人ひとりが考え、行動していくことが基本です。市民と市（行政）が協働のまちづくりを行うためには、みんながまちづくりに参加し、お互いが理解しあつて「合意形成」をしていくことが求められています。

検討委員会では、まちづくりの基本原則の一つとして、**市民の参加と参画**を掲げ、市民と市（行政）、それぞれの役割や責務について、次のような議論をしています。

★三人寄れば文殊の知恵

最近、地域の連帯感がなくなり、元気がなくなってきたということをよく聞きます。そのことに危機感を感じながら、地域ではいろいろな活動をしていますが、まだまだ市民一人ひとりの意識改革が必要です。

市民の皆さんの中には「こうした方がもっと暮らしやすくなるのに」と

思っている方も、少なくないはずです。みんなでその思いを話し合うことで、新しいアイデアが生まれたり、一人では解決できなかつた地域の課題にも取り組むことができるようになります。

まちづくりの主役として、市民の一人ひとりが、いろいろな地域活動に（ふるさと）三次を創っていくことを話し合う企画の段階から取り組む（参画）ことが求められています。

★みんなで創る、明日の三次

行政には、協働のまちづくりをすすめるため、市政に関する情報や参加の機会を積極的に提供し、政策等の策定に市民の思いを反映していくことが求められています。具体的には①審議会等の委員の原則公募②会議の公開③パブリック・コメント（意見公募）④市民意見の把握（ワークショップ（グループ検討会）やアンケート）など

の取り組みが進められています。

市民の参加を保障することが協働のまちづくりの第一歩と言えます。次回は情報の公開と共有についてお知らせします。

②問い合わせ先

自治振興部自治振興室自治グループ 「(仮称) まちづくり基本条例検討委員会事務局」

☎(0824) 64-0091 FAX(0824) 64-0067 jichi@city.miyoshi.hiroshima.jp

● 募集します

三次市都市計画審議会委員

三次市では、安全で暮らしやすいまちづくり、個性的で活力ある地域社会の実現を目指して都市計画事業を推進しています。

都市計画審議会は、学識経験者、市議会の議員、関係行政機関の職員、市民の代表者により構成され、市長の諮問に応じて、市が決定または変更しようとする都市計画に関する事項について審議します。

より開かれた都市計画事業を図るため、市民の皆さんから、次の一とおり委員を公募します。

公募委員数 若干名

応募資格

- ・ 18歳以上の三次市民で、都市計画について関心がある人
- ・ 平日の昼間に開催される審議会に出席できる人

任期 任命の日から2年間

応募締め切り 8月25日(木)

* 詳しくは市役所のホームページ(<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>)を覗ください。

② 申し込み・問い合わせ先

建設部みらい都市室

☎ (0824) 62-6160
FAX (0824) 62-6166
✉ toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成17年10月1日

国勢調査を実施します！

○ 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。

○ 9月下旬に、総務大臣から任命された国勢調査員が、皆さんのお宅へうかがいます。

○ 10月1日現在の皆さんの状況を調査票に記入してください。

○ 記入していただく項目は、氏名、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など、17項目です。

○ 国勢調査の結果は、少子高齢社会への取組や、皆さんのまちづくりにいかれます。



○ 国勢調査員をはじめとする調査関係者には守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。

総務省
広島県
三次市

② 問い合わせ先
総務企画部総務室
総合行政グループ
☎ (0824) 62-6153
FAX (0824) 62-6137
✉ soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

魅力、いっぱい！ 内容充実！ケーブルテレビ！



ケーブルテレビの最大のメリットは、テレビ放送とインターネット通信の両面で利用できることにあります。テレビは、一般的のテレビ放送に加え、三次独自の情報番組やBS・CS放送まで取り揃えています。また、光ファイバー接続のインターネットは高速・大容量です。

およりも一ヶ月あたり約5000円お得です。 娯楽のひとときは、ケーブルテレビでお過ごしになりませんか？

**速い！安い！つなぎっぱなし
でも月々 3150円だけ！**

CS放送！

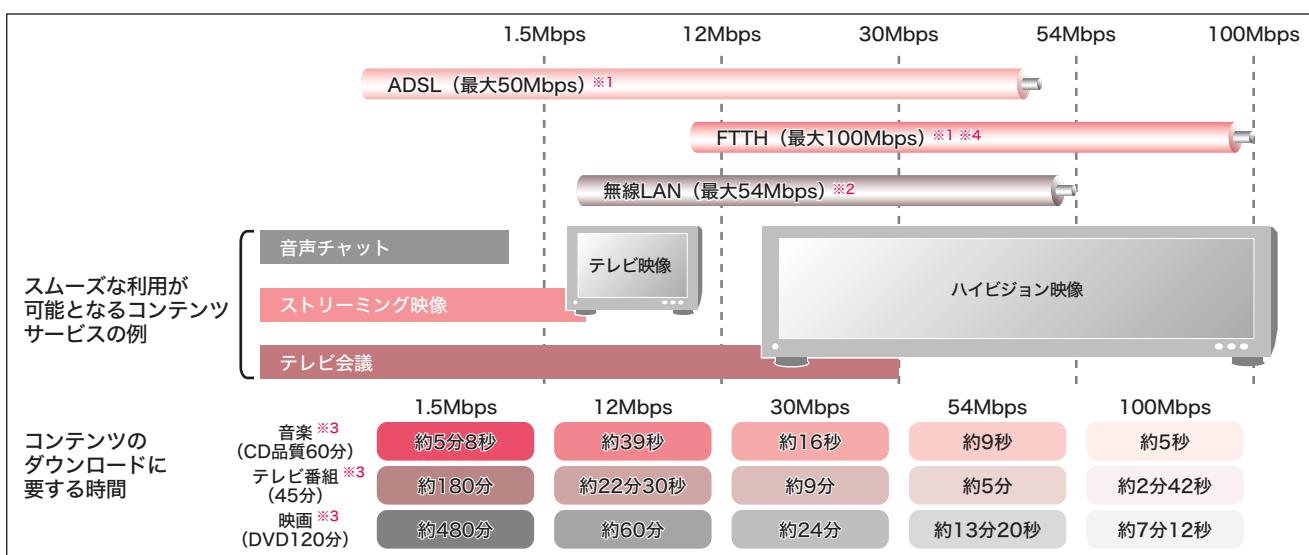
ケーブルテレビの基本プラン（33チャンネル・月額使用料2100円）で楽しめるCS衛星放送15チャンネルを（スポーツ・ドラマ・映画・音楽・アニメなど）、個人契約で揃

**お急ぎください！
加入予約はお済ですか？**
ケーブルテレビを開局時からご利用いただくためには、第一期開局地域の皆様方には**加入予約または加入本契約を今年8月31日㈬まで**に行っていただく必要があります（9月以降に申し込まれた場合には、開局後数か月ご利用いただけない場合がありますのでご了承ください）。

三次ケーブルビジョンが提供する光インターネットサービスは、最大100Mbpsの通信速度で、映画・音楽などの大容量のコンテンツのダウンロードを短時間で行うことができ、スマートな視聴が可能です。（下図参照）

※プロードバンド 通信速度が概ね500kbps以上の広帯域・高速通信回線の総称

■プロードバンドアクセス方法と利用可能なコンテンツ



※1 平成17年7月時点での最大速度

※2 IEEE (米国電気電子技術者協会)における規格での最大速度

※3 音声・映像デジタル信号をそれぞれの圧縮技術により情報量を小さくして伝送した場合

※4 三次ケーブルビジョン提供光インターネットサービス

出典：「平成15年情報通信白書」に一部加筆修正

②問い合わせ先

総務企画部情報室CATVチーム ☎(0824) 62-6168 ☐jouhou@city.miyoishi.hiroshima.jp
株三次ケーブルビジョン ☎(0824) 65-2211 ☎(0824) 65-0066



Okuda Genso Sayume Art Museum Information

本物との出会い

奥田元宋作
《煌獄》 三次市蔵奥田元宋・小由女
美術館だより VOL.16奥田元宋回顧展が
全国4会場で開催されます

日本を代表する風景画家である奥田元宋先生の、没後初の本格的な展覧会「奥田元宋回顧展－小由女とともに－」が読売新聞社主催で開催されます。元宋先生の代表的な日本画約35点によつてその画業を振り返るとともに、夫人である奥田小由女先生の人形作品もあわせて展示。三次市から作品を貸し出し、奥田元宋・小由女美術館の開館を全国にPRします。

展覧会のスケジュール

- ・日本橋高島屋（東京） 平成17年9月7日～平成17年9月19日
- ・横浜高島屋 平成17年9月28日～平成17年10月11日
- ・なんば高島屋（大阪） 平成18年1月18日～平成18年1月31日
- ・京都高島屋 平成18年2月23日～平成18年3月6日

財団法人奥田元宋・小由女美術館では、次のとおり職員を募集します。

● 受験資格

営業職員および事務職員 若干名

● 提出書類

- 採用試験申込書（様式有）
- 履歴書（市販のもので可）
- 返信用封筒2通（80円切手貼付）

● 受付期間

8月15日㈪～8月31日㈬

（郵送の場合8月31日㈬消印有効）

● 試験会場

9月10日㈯

三次市役所

（財）奥田元宋・小由女美術館
職員募集

FAX (0824) 62-6183
TEL (0824) 62-6137
三次市十日市中二丁目8番1号
(三次市役所 市長公室内)

② 申し込み・問い合わせ先

（財）奥田元宋・小由女美術館
〒728-18501

開館プレ・イベント NEWS

財団法人奥田元宋・小由女美術館では、次のとおり「Moon&Art 観月茶会」を開催します。三次市学芸員による講話（演題「月と奥田芸術」）とともに、琴の音が奏でられる観月茶会をおおして、元宋先生の芸術世界にふれ、秋の夜を楽しみませんか。元宋先生の師 児玉希望先生の屏風も特別に展示します。ぜひお越しください。

日 時 9月18日㈰ 18時～

会 場 広島三次ワイナリー

主 催 財団法人奥田元宋・小由女美術館

入場料 無料

※お茶券（300円）のお求めは、市長公室
政策担当キープロジェクトチームまで。

ボランティア募集！ 一美術館をもつとおなじみたいあなたへ――

みよし芸術俱楽部では、美術館運営に協力していただけるボランティアを募集しています。

② お問い合わせ先

市長公室政策担当キープロジェクトチーム（みよし芸術俱楽部事務局）

FAX (0824) 62-6183 FAX (0824) 62-6137 E-mail seisaku@city.miyoishi.hiroshima.jp

■写真と絵で綴る

ヒロシマ・ナガサキ原爆展

被爆体験の継承と恒久平和を希求し、巡回展を開催します。

期間 8月22日㈪～8月28日㈰
10時～17時（期間中無休）

場所 広島三次ワイナリー
(文化交流館)

*展示期間中、継承資料（被爆資料・遺影・被爆体験記）を収集しますので、ご協力を願います。

問い合わせ先

市民生活部ひとづくり推進室

ひとづくりグループ
☎・FAX(0824) 64-12832

□mito@city.miyoshi.hiroshima.jp

彩画、水彩画、素描、版画約30点を集め特別展示します。様々な手法によつて描かれた動物たちをぜひ鑑賞ください。

期間 8月11日㈫～8月26日㈮
10時～17時（期間中無休）

場所 美術館あーとあい・きさ

入館料 団体は1人250円（20名以上の

下無料

協力 広島県立美術館

問い合わせ先

美術館あーとあい・きさ
☎・FAX(0824) 43-12231

■夏期巡回ラジオ体操会
みんなの体操会

♪みんな元気に
ラジオ体操♪

日時 8月23日㈫

集合5時30分
開会式6時

放送6時30分～40分（全国放送）
ミニ体験6時40分～50分

※座・ソーラン 座つたままでできる
ロック調ソーラン節の踊り。健

康づくりや転倒予防に有効です。
活動を応援します。美術鑑賞の喜び
を見つけてください。

夏休み、児童生徒の皆さんとの体験
活動を応援します。美術鑑賞の喜び
を見つけてください。
広島県立美術館の所蔵品や、あ
とあい・きさの所蔵品等の中から、
動物たちが描かれている日本画、油

初秋イベント

8月

日	イベント名	場所	問い合わせ先
20(土)	か 夏ぶち祭	みよし運動公園	三次市観光協会 ☎ (0824) 63-9268
21(日)	カラオケフェスティバル2005 in こうぬ	ジミー・カーター・シビックセンター	甲奴町観光協会 ☎ (0847) 67-3468
27(土)	みわふるさと元気まつり	みわ文化センター・サンサン広場	三和町自治振興協議会 ☎ (0824) 52-7086
27(土)	～妖怪、そうかい、遊ぼうかい～ みよし物怪まつり	三次本通商店街・三次市文化会館ほか	みよし物怪まつり実行委員会 ☎ (0824) 62-3125

9月

日	イベント名	場所	問い合わせ先
3(土)	君田近郷神楽大会	君田大柳文化公園	君田町商工会青年部 ☎ (0824) 53-2039
11(日)	米作り学習塾 (稲刈り学習塾)	道の駅「ゆめランド布野」	道の駅「ゆめランド布野」 ☎ (0824) 54-2929
17(土) 10/16(日)	灰塚百景Ⅱ 馬屋原操 展	三良坂平和美術館	三良坂平和美術館 ☎ (0824) 44-3214
23(金)	いこいの森 きのこまつり	吉舎いこいの森	八幡コミュニティセンター ☎ (0824) 43-2566
24(土) 25(日)	第5回 ブリヨン カップ全国大会 in さくぎ	江の川カヌー公園 さくぎ	作木支所地域振興グループ ☎ (0824) 55-2113

先着1500名様にプリントタオル
プレゼント

*シャトルバスを運行します。

※詳しくは「広報みよし」7月号を
「」覗ください。

問い合わせ先

教育委員会社会教育室
スポーツ振興グループ
shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp

または
三次郵便局
☎ (0824) 62-2505

8月・9月の行事

行事名（8月・9月分）	日 時	参加対象
三次市立図書館 ☎(0824) 62-2639 FAX(0824) 63-2861		
たんぽぽ（8月）	8月20日(土) 14:00～	幼児から
くるみ（8月）	8月23日(火) 10:30～	幼児から
トトロのよみきかせ（8月）	8月27日(土) 15:00～	幼児から
このほんだいすきぱーさんの会（9月）	9月3日(土) 10:30～	幼児から
ぐるんぱ（9月）	9月14日(火) 10:30～	幼児から
たんぽぽ（9月）	9月17日(土) 14:00～	幼児から
トトロのよみきかせ（9月）	9月24日(土) 15:00～	幼児から
君田図書館 ☎(0824) 53-7050 (FAX兼用)		
ばんびのお話し広場（8月）	8月27日(土) 19:30～	幼児・小学生
ばんびのお話し広場（9月）	9月17日(土) 13:30～	幼児・小学生
布野図書館 ☎(0824) 54-2119 FAX(0824) 54-2429		
絵本の会「空色のたね」（8月）	8月20日(土) 10:30～	幼児から
絵本の会「空色のたね」（9月）	9月17日(土) 10:30～	幼児から
作木図書館 ☎(0824) 55-2115 FAX(0824) 55-7010		
絵本の会「どんぐり」（8月）	8月27日(土) 10:30～	幼児から
絵本の会「どんぐり」（9月）	9月10日(土) 10:30～	幼児から
吉舎図書館 ☎(0824) 43-3444 FAX(0824) 43-7272		
あはなし広場（8月）	8月23日(火) 10:30～	幼児から
古文書入門講座	9月3日(土) 10:00～	一般（30人まで。参加費年間1,000円）
あはなし広場（9月）	9月27日(火) 10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎(0824) 44-2749 (FAX兼用)		
あはなし会（8月）	8月24日(水) 10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824) 52-3739 FAX(0824) 52-3740		
読書会（8月）	8月19日(金) 10:00～	一般
絵本の広場 なつまつり（8月）	8月20日(土) 18:30～	幼児から
読書会（9月）	9月9日(金) 10:00～	一般
絵本の広場（9月）	9月24日(土) 14:00～	幼児から
甲奴図書館 ☎(0847) 67-3532 FAX(0847) 67-3538		
「へびくんのあさんぽ」のお話し会（8月）	8月20日(土) 14:00～	幼児から
「へびくんのあさんぽ」のお話し会（9月）	9月17日(土) 14:00～	幼児から

三次市立図書館
かぜのうしお
風野潮さん 講演会

映画化された「ビートキッズ」の著者、
風野潮さんを講師に講演会を開催します。
入場は無料です。お誘い合わせのうえおいでください。

日時 9月19日（月・祝） 13時30分～
場所 三次市生涯学習センター
3階交流ホール

市民無料法律相談

日時 每月第1・3木曜日 13時～16時（祝
日の場合は、翌日になります。）
場所 三次市十日市西6丁目10番45号
相談内容 みよしまちづくりセンター
全般 民事・刑事・その他の法律相談

予約受付 ひとつくり推進室生活相談グ
ループ（電話でも受け付けます。）

月～金曜日 8時30分～17時15分

※事前に予約が必要です。

※広島弁護士会から派遣された弁護士が相
談に応じます。

②問い合わせ先
市民生活部ひとつづくり推進室
生活相談グループ
☎(0824) 62-16222
✉ hito@city.miyoshi.hiroshima.jp

2005（平成17）年広島県立三次青陵高等学校
  広告

緑ヶ丘同窓会総会 会場 三次グランドホテル 会費 3,000円

10:00 - 総会	講師	昭和41年春季硬式野球 広島県大会優勝時主将
11:00 - 講演会		石原 循（昭和42年三次工高卒）
12:00 - 懇親会		連絡先 三次青陵高等学校 ☎(0824) 66-1212
14:00 - 終了予定		

MIYOSHI お知らせ板

Miyoshi
City
Information

④市内の河川や池でコイが複数死んでいるのを確認された場合は、すぐに市役所に連絡してください。
※コイヘルペスウイルス病は、コイ

③お店で買ったコイを、河川や池などへ放さないください。

②川や池などで釣つたり捕まえたりした魚（コイ以外でも）を、他の河川や池に放さないでください。

①家庭で飼育しているコイ（マゴイ・ニシキゴイ）が死んだ時は、水路や河川に捨てたりせず、埋却処分にしてください。

コイヘルペスウイルス病に関するお知らせ

広島県内では、コイヘルペスウイルス病が7件（7月15日現在）発生しています。住民の皆さんには、この病気に対する正しいご理解と、今後の感染を防ぐため、次の点についてご協力を願っています。

だけに感染する病気であり、他の魚や人に感染することはあります。また、この病気に感染したコイをさわったり、仮に食べたとしても、人体にはまったく影響ありません。

※コイヘルペスウイルス病は、コイの幼魚から成魚まで感染し、感染力も強く、感染魚の死亡率も高い病気です。

問い合わせ先

産業部ふるさと農林室

農林振興グループ

☎(0824) 62-16163

FAX(0824) 64-10172

✉hourin@city.miyoshi.hiroshima.jp

広島県農林水産部水産振興室

☎(082) 513-3610

広島県水産海洋技術センター

☎(0823) 511-2171

三次市では、今年度から「三次市鳥獣被害防止集落対策事業」を創設し、集落全体で防護柵を設置する地域が一体となつた取り組みに対し、補助を行います。

補助対象事業 市内の地域または集落全体を金網やフェンス、トタンで囲う、地域一体となつた取り組みで、その資材費が150万円以上のこと。

補助金額 資材費の3分の1以内（限度額100万円）

受付締切 8月22日㈪

受付場所 産業部ふるさと農林室

または各支所地域整備グループ

○個人で設置する防護柵に対する補助も行っています。

対象者 市内に居住し、市内で農作物を生産されている方。

補助対象 電気柵、トタン、金網、フェンス、防除ネット（ただし中古品は対象となりません。）

○電気柵：1基当たり7000円

②トタン、金網、フェンス、防除ネット：1メートル当たり100円

※もしくは補助対象経費の3分の1

三次市有害鳥獣対策 補助金制度のお知らせ

の、どちらか低いほうの金額（100円未満切捨て）

○問い合わせ先
産業部ふるさと農林室
農林振興グループ
☎(0824) 62-16163
FAX(0824) 64-10172
✉hourin@city.miyoshi.hiroshima.jp

石綿（アスベスト）粉じんによる健康被害を防止しましよう！広島労働局

石綿は、肺がん、中皮種等の疾病を発症する恐れがあるため、厚生労働省では「石綿障害予防規則」を制定し、労働者の石綿粉じん曝露対策の徹底を図ることとしました。

古い建築物の所有者や管理者の方は、吹きつけ石綿等の飛散防止のための措置を行うとともに、建築物の解体作業時の飛散防止措置への配慮をお願いします。

なお、この規則の詳細については、広島労働局安全衛生課または最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

問い合わせ先

広島労働局労働基準部安全衛生課
☎(082) 221-9243
FAX(082) 221-9252

三次で働きませんか 三次市就職相談会

三次市内に就職希望されている方を対象に「三次市就職相談会」を開催します。

市内の企業、三次公共職業安定所が相談に応じます。

Uターン希望の親族・知人にもご案内ください。

日時 8月23日(火)

13時30分～15時30分

場所 三次ロイヤルホテル

②問い合わせ先

産業部元気な商工室

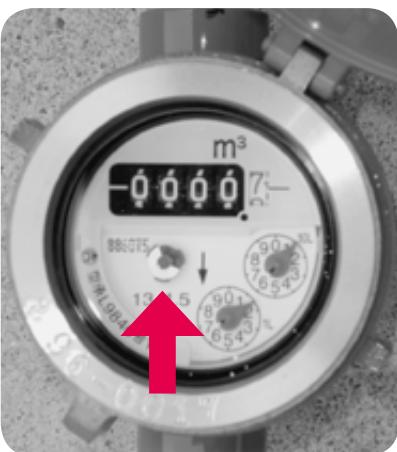
商工振興グループ

☎(0824) 62-16171

FAX(0824) 64-10172
✉shoukou@city.miyoshi.hiroshima.jp

水道の使用状況に変わりがないのに、急に水道の使用量が増えたら、宅地内で漏水している可能性があります。家中の蛇口を全部閉めたあと、水道メーターのパイロットマーク(写真矢印)が回っていないことを確認してください。

!
漏水にご注意ください



中高齢期の 職業生活設計セミナー

起業をしてみたい中高年の方を対象に、(社)広島県雇用開発協会主催でセミナーを開催します。(参加無料)

「定年後の起業について(予定)」
テーマ1

講師 (有)百島農園
代表者 藤田武士氏
ほか

テーマ2 「起業の知識と助成金」

講師 (社)広島県雇用開発協会

日時 9月14日(水)

13時30分～16時

場所 三次ロイヤルホテル

②申し込み・問い合わせ先

(社)広島県雇用開発協会
広島高齢期雇用就業支援センター

☎(082) 224-11211
FAX(082) 224-11123

もし少しでも回っていたら、どこかで水が漏れていますので、すぐに修理してください。
※メーターから内側は、使用者の責任で管理していただく必要がありまます。

※漏水の修理は三次市指定給水装置

工事事業者にご連絡ください。

※メーターボックスの中や道路上で水が漏れているのを発見されたら、水道局までおしゃせください。

小型浄化槽設置整備事業補助金の申込みについて

三次市では、小型(合併処理)浄化槽を設置される方に對して、その工事費の一部を補助することで、小型(合併処理)浄化槽の設置を推進し、生活排水による水質汚濁を防止し、地域環境の保全や公衆衛生の向上を目指しています。

この補助事業をご活用いただき、「より住みよい三次市」にしていき

ましよう。

対象 旧三次市、吉舎町、三良坂町の公共下水道、農業集落排水処理施設の処理区域外、甲奴町の公共

下水道の処理区域外および作木町においてご家庭に浄化槽を設置される方

申込締切 11月30日(水)

申し込みはクリーン下水道室または作木支所、吉舎支所、三良坂支所、甲奴支所で受け付けています。

②問い合わせ先 建設部水道局クリーン下水道室

普及促進グループ

☎(0824) 62-16143
FAX(0824) 62-16356
✉gesuidou@city.miyoshi.hiroshima.jp

江の川流域の堤防が決壊したら…

氾濫シミュレーション公開

国土交通省三次河川国道事務所では、三次市と安芸高田市の市街地における浸水状況をわかりやすくするために、動画を作成しました。三次河川国道事務所ホームページへ掲載しています。

URL : <http://www.miyoshi-mlit.go.jp>

②問い合わせ先

国土交通省三次河川国道事務所

☎(0824) 63-4121 FAX(0824) 64-2240

心の健康相談日程

心の健康相談を次の日程で実施します。

日 に ち	受付時間	会 場	相 談 医	申しこみ先
8月25日(木)	13:30 ～ 14:30	みわ保健センター	社会福祉法人ともえ会重症心身障害児施設子鹿学園園長 淀川 良夫	三和支所 総合調整グループ ☎(0824) 52-3111 FAX(0824) 52-2787
8月30日(火)	(要予約)	甲奴老人福祉センター	府中市立湯が丘病院 院長 仲地 律雄	甲奴支所 総合調整グループ ☎(0847) 67-2121 FAX(0847) 67-3126

②問い合わせ先 福祉事務所すこやか保健室 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

*申し込みは上記の支所へお願ひします。

心の健康相談（広島県）

ストレス・対人関係の悩み・精神疾患にかかっているのではないか、治療のこと、療養生活のこと、アルコール、薬物依存のこと、認知症、思春期の悩みなどのある方やその家族に対し、精神科医や精神保健福祉相談員（保健師）が相談を受けます。

日時 9月20日(火)
13時30分～14時30分

場所 備北地域保健所相談室

＊予約が必要です。
＊秘密は厳守します。

②申し込み・問い合わせ先
備北地域保健所 保健課保健対策係
☎(0824) 63-15181
FAX(0824) 63-15190

「看護学校が行う はつらつ介護教室」

患者さんの体を動かす楽な方法をお教えします。この機会に新しい介護技術を学んでみませんか？

思春期の子ども、あるいはいれたん社会に出た青年の方などが、「自分の部屋にこもって、家族とほとんど話さない」「家族とは話すが、ずっと家にいて、学校や仕事に行つていらない」、いわゆる「ひきこもり」の状態にある方やその家族等からの相談に応じます。

②問い合わせ先
敬老行事の運営費を助成します

地域において実施される敬老行事に對して、運営費の一部を助成します。

助成金額
88歳1万円・100歳3万円

三次市では88歳と100歳の方へ敬老金を支給します。対象となる方へは市から通知しますので、申請手続きの必要はありません。

敬老金が支給されます

②問い合わせ先
広島県立三次看護専門学校
☎(0824) 62-5141
FAX(0824) 62-0954

参加費 無料

日時 9月1日(木)
13時30分～14時30分

場所 備北地域保健所相談室
対象 長期にわたってひきこもつて社会参加をしない状態が続いている方およびその家族等

＊ご家族だけの相談でもかまいません。

＊原則として、現在精神科で治療を受けている方は対象外です。
＊予約が必要です。

＊予約が必要です。
＊秘密は厳守します。

②申し込み・問い合わせ先
備北地域保健所 保健課保健対策係
☎(0824) 63-15181
FAX(0824) 63-15190

対象 一般の方 30名程度
(事前申し込み制 先着順)

②問い合わせ先
福祉事務所いきいきシルバー室
☎(0824) 62-16145
FAX(0824) 62-16285
✉ shiruba@city.miyoshi.hiroshima.jp

介護保険をご利用の皆さんへ

10月から施設サービスの利用者負担が一部見直されます

現在、在宅サービスを利用されている人は、食費や居住費（家賃や光熱費など）を自分で負担されていますが、施設に入所されている人の食費の大部分や居住費は介護保険から支払われています。

このような在宅で生活する人と施設に入所して生活する人の負担の差を調整するために、今回の見直しが行われます。

10月から利用者負担になるもの

- ◆特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、ショートステイでは
- 【現行】介護サービス費用の1割
+日常生活費+食事代の一部
- 【改正後】介護サービス費用の1割+日常生活費+食事代の全額
+居住費
- ◆デイサービス、デイケアでは
- 【現行】介護サービス費用の1割
+日常生活費+食事代の一部
- 【改正後】介護サービス費用の1割+日常生活費+食事代の全額

ただし、所得の低い人は
負担軽減されます

生活保護の受給者や世帯全員が住民税非課税の方等は、申請により、上限額までの負担となります。
※施設の設定した居住費・食費が上限額を下回る場合は、施設が設定した金額が負担額となります。

なお、施設入所者の方には福祉事務所からお知らせします。

②問い合わせ先
福祉事務所いきいきシルバー室
☎(0824) 62-6387
✉(0824) 62-6285
✉shiruba@city.miyoshi.hiroshima.jp

8月から一部負担金が2割になる方

項目	変更前	変更後
課税所得	124万円以上	145万円以上
年収	70歳以上複数世帯 637万円以上	621万円以上
	70歳以上単身世帯 450万円以上	484万円以上

受診時の自己負担金の区分（1割または2割負担）は、前年中の所得により、毎年8月1日現在で判定を行います。

国民健康保険・老人保健から 老人保健の負担区分の定期判定

***国民健康保険の高齢受給者**全員に、新しい「国民健康保険高齢受給者証」を交付しました。8月1日以降は新しい高齢受給者証をお使いください。なお、**期限切れの高齢受給者証は必ずお返しください。**

***老人医療受給者**のうち、負担区分が変更になった人にはのみ、新しい医療受給者証を交付しました。8月1日以降は新しい医療受給者証をお使いください。なお、**変更前の医療受給者証は必ずお返しください。**

☎②医療保険等についての問い合わせ先 市民生活部さわやか市民室保険年金グループ
☎(0824) 62-6134 FAX(0824) 63-12809 ✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

基準収入額適用申請はお済みですか？
医療費の一部負担割合が2割の人の中で、高齢者の前年の収入の合計が一定未満（※参照）の場合は、「基準収入額適用申請書」をさわやか市民室保険年金グループまたは各支所の窓口に提出してください。申請が認められた場合、申請のあつた月の翌月から1割負担になります。

※**世帯に高齢者が二人以上いる場合**
年収621万円未満、世帯に高齢者が一人のみの場合484万円未満

その他制度	助成内容	対象
老人医療	医療費自己負担が入院外来とも1割負担。(入院は限度額までの負担)	◆住民税非課税世帯に属する昭和11年9月30日以前に生まれた人 ◆住民税非課税世帯に属する一人暮らしの昭和11年10月1日以後昭和14年9月30日以前に生まれた人
重度心身障害者医療	医療費の自己負担が無料	◆身体障害者手帳の1・2・3級 ◆療育手帳Ⓐ・Ⓑ

児童扶養手当の現況届けについて

児童扶養手当制度は、母子家庭等の生活の安定と自立促進のために手当を支給し、児童の福祉の増進を図ることを目的とした制度です。

現在、児童扶養手当を受けておられる方（停止中の方も含む）は、資格を継続するために、現況届を市へ提出する必要があります。

対象者には、7月末に現況届のご案内をしていますが、まだ手続きをされていない方は、必ず今月中に必要書類をそろえて届けをしてください。

②問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
✉FAX(0824) 62-6300
✉ikaji@city.miyoshi.hiroshima.jp

BCG予防接種

3か月を過ぎたら6か月までの早い時期にBCG接種を受けましょう。BCG接種後、他の予防接種を受けるときには、4週間以上の間隔を空けてください。

○廃止の理由○

日本脳炎第3期予防接種の接種率は近年50%程度であり、多くの未接種者がいるにも関わらず、10歳代後半の発症者の報告がほとんどみられないため、予防接種法に基づく定期接種が廃止となつたものです。

②問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
✉FAX(0824) 62-6300
✉ikaji@city.miyoshi.hiroshima.jp

日本脳炎の第3期予防接種（14歳以上16歳未満）の廃止について

平成17年7月29日付けで、日本脳炎の第3期（14歳以上16歳未満）の予防接種が廃止となりました。該当年齢のお子さんで未接種の場合、現在お手持ちの日本脳炎第3期予防接種券は、7月29日以降使用できません。ご了承ください。

②問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
✉FAX(0824) 62-6300
✉ikaji@city.miyoshi.hiroshima.jp

パパ・ママスクール

もうすぐ、お父さん・お母さんになる方を対象にパパ・ママスクール（マタニティクラス）を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしていますので、子育てのノウハウと一緒に学び、体験しましょう！

日時 9月5日(月)

②問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
✉FAX(0824) 62-6300
✉ikaji@city.miyoshi.hiroshima.jp

離乳食講座

みんなで一緒に離乳食を作つて、楽しく交流しましょう！

日時 9月2日(金)

13時30分～15時30分
場所 布野保健センター
対象 乳児を子育て中の保護者

②問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
✉FAX(0824) 62-6300
✉ikaji@city.miyoshi.hiroshima.jp

子育て相談日

身体計測や発育、食事、歯、遊びに関する相談が受けられますので気軽にご相談ください。

日 に ち	時 間	相 談 医	対 象 者
9月5日(月)	13:30～14:30	吉舎保健センター	
9月21日(水)	10:00～12:00	みわ保健センター	
9月27日(火)	10:00～12:00	三次市福祉保健センター	三次市内に住所のある乳幼児とその保護者

②問い合わせ先 子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824) 62-6148 ✉FAX(0824) 62-6300

✉ikaji@city.miyoshi.hiroshima.jp

日時 9月28日(水)
(受付) 13時10分～13時30分
場所 三次市福祉保健センター
4階ふれあいホール
対象 市内に住所がある生後3か月～6か月未満の乳児

②問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
✉FAX(0824) 62-6300
✉ikaji@city.miyoshi.hiroshima.jp

日時 13時30分～15時30分
場所 三次市福祉保健センター
3階多目的室
対象 妊婦さんとその家族

消費者の窓

クレジットカードのトラブルに注意！

クレジットカードの個人情報がアメリカで流出し、その不正使用による被害が日本でも確認されました。今回の事件はカード所有者の責任ではありませんが、所有者自身の不注意がトラブルを招くこともあります。

◆クレジットカードは絶対他人に貸さない！

クレジットカードは、一定の期間カード会社から借りているものです。たとえ家族でも貸し借りはしないようにしましょう。他人に貸してトラブルが発生したときには、名義人に支払い義務が生じます。

◆会員規約や売上伝票はきちんと保管！

利用時に受け取る売上伝票などを必ず保管し、毎月の請求書と照合して確認しましょう。

お困りのときは市の相談窓口へ

②問い合わせ先
市民生活部ひとづくり推進室

電話 (0824) 62-162222

FAX (0824) 63-12809
E-mail hito@city.miyoshi.hiroshima.jp

9月の保育所開放事業

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。
気軽に遊びに来てください。詳しい内容等は、それぞれの保育所へお問い合わせください。

開催場所	日 時	内 容	電話番号
愛光保育所	1日(木) 25日(木)	9:30~11:30 リズムであそぼう ふれあいひろば（運動会）	(0824) 62-2590 (0824) 62-2594
十日市保育所	25日(日) 29日(木)	10:00~11:30 保育所のカーニバルにおいでよ（運動会） 9:30~11:30 保育所で遊ぼう	(0824) 62-3038 (0824) 62-6038
和田保育所	14日(水)	10:00~11:30 パンを作ろう（エプロン・バンダナを持参してください）	(0824) 66-2091 ☎・FAX兼用
田幸保育所	15日(木)	10:00~11:30 手あそび	(0824) 66-1969 ☎・FAX兼用
川西保育所	2日(金)	10:00~11:00 えのぐであそぼう	(0824) 69-2006 ☎・FAX兼用
神杉保育所	27日(火)	10:00~11:30 ミニ運動会	(0824) 66-1324 ☎・FAX兼用
粟屋保育所	15日(木)	10:30~11:30 水で遊ぼう	(0824) 62-0170 ☎・FAX兼用
河内保育所	15日(木)	11:00~12:30 誕生日会においでよ！	(0824) 63-0361 ☎・FAX兼用
川地保育所	25日(日)	9:00~11:00 運動会にいらっしゃい	(0824) 68-2731 ☎・FAX兼用
酒屋保育所	15日(木)	10:00~11:00 お月見会をしよう	(0824) 63-7505 ☎・FAX兼用
君田保育所	24日(土)	9:30~11:30 運動会においでよ	(0824) 53-2085 ☎・FAX兼用
布野保育所	14日(水) 28日(水)	10:00~12:00 10:00~12:00 遊びにおいて	(0824) 54-2612 ☎・FAX兼用
さくぎ保育所	6日(火)	10:00~12:00 「一緒に踊ろう」と「子育て相談」	(0824) 55-2058 (0824) 55-2158
吉舎保育所	25日(日)	9:00~11:00 運動会においでまってるよ	(0824) 43-2522 (0824) 43-2598
みわ保育所	13日(火)	10:00~11:00 遊びにおいて	(0824) 52-2009 ☎・FAX兼用
みわ地域子育て支援センター(みわ保健センター)	26日(月)	10:00~12:00 親子体操でいい汗かこう	(0824) 52-7120 (0824) 52-7121
三良坂保育所(地域子育て支援センター)	14日(水)	10:00~11:30 運動会ごっこしうね	(0824) 44-2231 ☎・FAX兼用
こうぬ保育所(地域子育て支援センター)	21日(水)	10:30~11:30 つくってあそぼう	(0847) 67-5252 ☎・FAX兼用
みゆき保育園(地域子育て支援センター)	8日(木) 24日(土) 29日(木) 10日(土) 13日(火)	10:30~11:30 運動会へおいで おたんじょう日会(7・8・9月)〈きりんの会〉 いっしょにあそぼう～ストーンペイント～(かばさんくらぶ) こんにちは あかちゃん(たまごくらぶ)	(0824) 62-1388 (0824) 62-1390
子供の城保育園(地域子育て支援センター)	月・水・金 (開催日はお問い合わせください)	10:00~12:00 遊びにおいてキッズルームへ	(0824) 65-1113 (0824) 65-1115

平成17年地価公示価格の 閲覧について

地価公示法第7条第2項の規定により、地価公示に係る事項を記載した図書を閲覧できます。

閲覧場所 建設部みらい都市室（市役所東館）・各支所・市内各市立図書館

閲覧可能な日 月曜日から金曜日まで（祝祭日除く）

毎日、8時30分～17時15分まで

※図書館で閲覧できる日は、各図書館の開館日となりますので、注意ください。

②問い合わせ先

建設部 みらい都市室グループ名

☎ (0824) 62-6160
FAX (0824) 62-6166

✉ toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次税務署から

自宅のパソコンで
確定申告書が作成できます

☆「確定申告書等作成コーナー」は
こんなに便利！

①申告書を24時間自宅で作成できます！

次の申告書等が作成できます

- ・所得税の確定申告書・消費税
(個人)の確定申告書・青色申

告決算書、収支内訳書

②画面の指示で簡単入力！

③作成した申告書等は印刷して郵送
などで税務署に！

「確定申告書等作成コーナー」
へは広島国税局ホームページ
[http://www.hiroshima.nta.go.jp/]　
または、国税庁ホームページ[
http://www.nta.go.jp/]　からアクセスしてください。

②問い合わせ先

三次税務署
☎ (0824) 62-2721

毎月20日は県税の日
(土・日・祝日の場合は翌日)
当時は午後8時まで開いています

消防吏員募集

備北地区消防広域行政組合では、次のとおり消防吏員を募集します。

1 採用職種および人員

消防吏員 若干名

2 受験資格

昭和56年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人
(学歴、男女は問いません。)

3 受付期間

9月12日(月)から10月7日(金)まで
(郵送の場合は10月7日必着)

4 申込方法

持参または郵送

5 募集要項・申込書の請求等、詳しくはお問い合わせください。

②申込先・問い合わせ先

備北地区消防広域行政組合 消防本部総務課
☎ (0824) 63-9573 FAX (0824) 63-3446

クリーンセンターから

資源リサイクル室 ☎ (0824) 66-3449 FAX (0824) 66-3168
✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

資源物の持ち去りについて

アルミや紙の原料価格の高騰により、住民の皆様が分別し資源物として回収に出されているアルミ缶や新聞紙を、収集ステーションから無許可で持ち去る行為が見受けられます。三次市では、現在のところ、この持ち去りを条例等で取り締まれることになっておりませんが、収集ステーションや資源物に、下の張り紙(見本)を貼ることにより、住民の皆さんのお意志を表示し、持ち去りを防止することはできます。

張り紙(見本)は、市役所総合窓口・各支所窓口に置いてあります。なお、ごみ収集作業員も携帯しておりますのでお声をかけてください。

これは私たち市民が三次市に
出した資源です。



資源持ち去り厳禁

8月15・16日の業務について

15・16日は、ごみの収集も、三次環境クリーンセンターの搬入受入れも、通常どおり行います。

②問い合わせ先
広島県備北地域事務所税務局
☎ (0824) 63-15181
(内線3130)

主な行事

9月

- 三次市文化会館（三次町）
☎ (0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337
- 12日(月) L・C教養講座「安全な食生活環境をつくる食品のうそ・ほんと」
- 19日(月・祝) 三次町敬老会
- 20日(火) 平成17年度松竹特別公演「付き馬屋おえん」
- みよし運動公園（東酒屋町）
☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344
- 1日(木)・2日(金) 広島修道大学陸上部合宿
- 3日(土) 三次市U-14サッカートレセン
三次拘置支所ソフトボール大会
- 4日(日) 広島県シニアサッカー大会
三次市長旗争奪少年野球大会
- 6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)
サンフレッチェ広島サッカースクール
- 10日(土) 三次地区高校新人陸上競技大会
- 11日(日)・18日(日) 広島地区社会人サッカーリーグ
- 11日(日)・25日(日) 県北社会人サッカーリーグ
- 17日(土)・18日(日)
三次地区U-15 サッカー選手権大会
- 17日(土) 三次地区少年サッカーリーグ
- 19日(月・祝) 三次マスターズサッカー交歓会
三次市ソフトボール大会
- 23日(金・祝) 広島県北部陸上競技記録会兼県民体育大会予選
- 24日(土) 県民体育大会少年サッカーの部北部予選
県北中学生サッカートレセン
- 25日(日) 広島県中学生長距離陸上記録会
- 県立みよし公園（四拾貫町）
☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370
<http://miyoshi-park.jp/>
- 3日(土) 第4回国体選手強化合宿練習会
- 4日(日)
- 9日(金) 松江工業高等専門学校入試説明会
- 20日(火) 三次市パークゴルフ協会月例コンペ
- 23日(金・祝) みよし公園パークゴルフ協会月例コンペ
テニスの日初心者大会秋の部
- 25日(日) 第22回シニア親睦大会
- 26日(月)・27日(火) 安全運転管理者等法定講習会
- 三次市営球場（西酒屋町）
☎ (0824) 63-1237
- 11日(日) 第25回三次支部長旗争奪軟式野球大会
- 18日(日)・25日(日) 第28回西日本軟式野球大会一部・二部三次地区予選大会
- カーター記念球場（甲奴町）
☎ (0847) 67-2123
- 4日(日) 第28回西日本軟式野球大会一部・二部地区甲奴予選大会

計量器定期検査のお知らせ

検査日	検査時間	実施場所
8月22日(月)	13:00~16:00	作木山村開発センター
8月23日(火)	9:00~12:00	布野生涯学習センター
	13:30~16:00	君田生涯学習センター
8月24日(水)	9:00~16:00	三和支所
8月25日(木)	9:00~16:00	三良坂支所
8月26日(金)	9:00~14:00	吉舎支所

※取引または証明（業務用）に使用できる「はかり」は検定証印が付されたものでなければなりません。キッチンスケール等は家庭用の「はかり」であるため、業務用の計量には使用できません。

②問い合わせ先 産業部元気な商工室
☎ (0824) 62-6171 FAX (0824) 64-0172
✉ shoukou@city.miyoshi.hiroshima.jp

人口の動き 8月1日現在		7月の気象		ハローワーク三次の求人・求職状況 (6月分)	
（ ）は対前月比		降水量	328.0mm	月間有効求職者数	1,075人
人口総数	61,193人 (+5人)	平均気温	25.0°C	月間有効求人数	1,429人
男	28,987人 (+5人)	最高気温	35.2°C(20日)	月間有効求人倍率	1.33倍
女	32,206人 (±0人)	最低気温	18.9°C(7日)	求人募集・仕事の相談 はハローワークへ！	
世帯総数	23,693世帯 (+26世帯)	『広島気象台 三次地方』 《観測所資料による》		☎ (0824) 62-8609 FAX (0824) 62-1859	

交通死亡事故 発生予報日

9月

警報日	交通死亡事故発生の可能性がもっとも高い日	
9月22日(木)		
注意報日	警報日に続いて注意を要する日	
9月6日(火)		
路線別注意報日	R54 9月18日(日)	
県下一斉警報日	9月6日(火)	

広島北部地域職業訓練センター 訓練講座等ご案内

時間は変更になる場合があります。

1. 職業訓練

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)〃(一般)
パソコン基礎(昼)	9/5～9/9	月・水・金 13:00～17:00	20	8,000円(テキスト代込) 10,000円(〃)
Word基礎(昼)	9/12～9/16	月・水・金 13:00～17:00	20	8,000円(テキスト代込) 10,000円(〃)
介護支援専門員受験準備講座	9/3・10・17	土曜日 3日間 9:00～17:00	20	15,000円(昼食費込) 18,000円(〃)
監督者訓練第4科(安全作業のやり方)	9/8・9/9	木・金曜 9:00～17:00	20	15,000円(昼食費込) 18,000円(〃)
営業社員講座	9/15・9/16	土・日曜日 9:00～17:00	30	17,000円(昼食費込) 20,000円(〃)
日商簿記2級受験準備講座	9/26～11/18	月・水・金 18:30～21:00	20	25,000円(テキスト代別) 30,000円(〃)
フォークリフト運転技能講習	学科 9/29 実技 10/3～8(内3日間)		40	(受付窓口：労働基準協会)

○定員になり次第、受け付けを締め切ります。

○申し込み・問い合わせ先 ☎・FAX (0824) 62-8500

○ホームページをご利用ください。 <http://www.nhvtc.ac.jp>

プロが指南

手作り「鮎の姿寿司」



▲「男の料理教室」で作られた鮎料理。写真手前が鮎寿司。右は塩焼き、左は背ごし（生の鮎を酢で和えたもの）。中央奥は会員が江の川で捕った天然鮎。



▲踊り串の打ち方を講習中。
ひれに塩をつけて炭焼きに。



▲約2時間で完成。

鮎寿司の作り方（腹開き）

用意するもの

- 鮎、寿司飯、白板昆布（酢、だし、砂糖で炊いて冷ましておく）
- ①水洗いした鮎の尾ひれだけを残してひれを切り落とし、包丁を腹から入れて開く。
- ②背骨、腹骨は包丁で削ぎ取る。
- ③笊に鮎を開いて置き、両面に振り塩をする。そのままで10分ほどおく。
- ④鮎をさっと水洗いして酢に浸す。
- ⑤5分くらいして酢から上げ、布巾で余分な酢を取り除き、冷蔵庫で寝かす。
- ⑥濡れ布巾の上におむすび2個分の寿司飯を棒状にして、その上に鮎を置き、布巾でまとめる。布巾の上から手で軽く叩く。
- ⑦鮎の上に白板昆布をのせ、食べよい大きさに切り、ミョウガの葉などをあしらって盛り付ける。

暑気払いに、三次特産の鮎料理に挑戦してみてはいかがでしょうか。

川地地区では6年前から「男の料理教室」が開かれています。今年度第1回目は、鵜舟で味わう鵜飼料理を想定した鮎三昧。地元の和食処「ぎおん」店主の赤座誠さんを講師に迎え、鮎の姿寿司や塩焼き、背ごし、赤だしに14人が挑戦しました。試食に「美味しい」と顔をほころばせながらも、「作ってもらうほうがあええよう」と本音もチラリ。

毎日暑い日が続きます。夏

バテしていませんか？

先日、子ども会で海に行つて、真っ黒になり日焼けが大変でした。楽しくも痛い思い出づくりとなりました。

毎年、夏はやつて来ますが〇〇歳の夏は一度限り。一生懸命仕事して、一生懸命遊んでいい思い出づくりが出来たら最高です。

2005年夏も残り僅か：
頑張りましょう。
（明）

小童の祇園祭り

甲奴町の夏の恒例行事、須佐神社祇園大祭は「小童のぎおんさん」として親しまれ、府中市上下町から大行列を模した「矢野の神儀」を迎え、3日間にわたり賑やかに行われます。今年は7月17日からで、19日には大神輿が還御されました。

編集後記